



バリアフリー倶楽部通信



新年あけましておめでとうございます

補助金のおしらせ

こどもみらい住宅支援事業が始まります！

今回は新たな国の補助金制度のご案内になります。2021年11月26日に国会にて閣議決定されました。こちらは昨年実施されておりました「グリーン住宅ポイント制度」に代わる補助金制度となります。

『こどもみらい住宅支援事業』

実施期間：令和3年11月26日～令和4年10月31日

リフォームでの補助金が**最大で60万円！！**

住宅購入などある一定の条件をクリアされますと**最大60万円**の補助金を受けられます。一般的な修繕・改修リフォームで**最大30万円**の補助金を受けられます。リフォームについては断熱改修工事（インプラス等の内窓設置や玄関ドア交換）やエコ住宅設備（節水型トイレの交換等）の工事の組み合わせにより補助の対象となります。その他にも宅配ボックスの設置や食洗器の交換、手すり設置、段差解消工事なども補助金対象となります。

詳しくは右記QRコードより特設サイトをご覧ください。バリアフリーホームズ(0120-68-3512)までお問い合わせ下さい。



次回イベント

第15回バリアフリーホームズ主催 もちつき大会

2022年3月6日(日)

新型コロナウイルス感染状況によっては開催内容の変更や開催中止となる場合がございます。

第14回もちつき大会の様子



進行中プロジェクト

津市北部医療モール(仮称)事業計画

昨年より進めて参りました事業計画「津市北部医療モール」が3月より造成工事を着工致します。バリアフリーホームズが土地の開発・造成からクリニック建設工事まで携わり、津市北部および三重県の地域医療の活性化に貢献できることを嬉しく思います。

社内および関連業者の知識や技術を最大限に活かした一大プロジェクトです。是非ご期待ください。



津市河芸町

◀国道からの乗入れ部の試掘調査



◀医療モール建設予定地(津市河芸町・ハートビルがわげR23南側)

社員紹介

NEW FACE

よしだまりこ 吉田真理子

今年1月に入社しました吉田真理子と申します。

主に事務や経理を担当しています。小学生、中学生、高校生の3人の子どもを育てています。みなさまとイベントなどでお会いできるのを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。



- ・松阪市出身
- ・津市の山の麓で田舎暮らし
- ・趣味はガーデニング、インテリア、キャンプ、旅行

次回イベント

チャンピン二胡スクール主催

新春！張濱の**無料**二胡体験会開催 2022年1月23日(日)

東洋のヴァイオリン“二胡”を弾いてみませんか！？

隔週土曜日モデルハウスにてレッスンを開催しています「チャン・ピン二胡スクール」主催の無料体験会を開催いたします。中国伝統楽器・二胡の音に触れ、より身近に感じていただけるイベントとなっております。詳細は別紙チラシをご覧ください。QRコードからの申し込みが簡単です！是非ご参加ください。



二胡とは？

中国では擦弦楽器を総称して胡琴と呼び、音色や音域の違いなどにより、種々の胡琴があります。二胡は2弦の弓奏楽器で胴は竹あるいは木製、片側には蛇の皮が張ってあります。馬の尻尾をたばねた弓を2本の弦の間に通して音を奏でます。



チャン・ビン [ZhangBin]

遼寧省出身。7歳から二胡を学び18歳でプロデビュー。中国国立南京前線歌舞団で国家代表演奏団員としてオーケストラと共演、TVドラマBGM制作など中国全土で活躍。幼い頃、日中友好のおかげで視聴できた日本テレビドラマの映像音楽に感動し日本にいく夢を持つ。1992年来日。名古屋芸術大学音楽学部研究生(器楽/声楽)学部生修了、愛知県立芸術大学音楽学部作曲専攻。2016年、名古屋観光文化交流特命大使就任。

謹賀新年



バリアフリーホームズ株式会社
代表取締役 坂下 正明

あけましておめでとございます。
長引くコロナ禍の中、皆様には引き続き気を緩めることなく二度目の新年をお迎えのことと存じます。

今年の報道やテレビ番組では、初詣も自粛しながらいつものお正月らしく期待感を込めた例年のような賑わいが戻り、多くの人が新型コロナウイルスの収束を祈願しておられる事と思います。もう少しの間変異するウイルスと“ウィズコロナ”で過ごして行かなければなりません。

昨年是一年延期になった東京オリンピック、パラリンピックや衆議院議員総選挙が行われた年でしたが意識は冷静だったようです。

また世界の経済状況も米中の摩擦や原油の値上げ、円安、人出不足等で値上げを余儀なくされ厳しい年になりそうですが、弊社におきましてリモートでの現場管理システム導入と人員体制の強化を進め、非住宅部門の取り組みや、より快適で価値あるご提案を進めてまいり所存です。

バリアフリー倶楽部会員の皆様には今年も健康と平和で多幸多き一年でありますようお願いし、本年もよろしくお願い申し上げます。

令和四年元旦



バリアフリー倶楽部会長
元参議院議員
藤田保健衛生大学医学部・客員教授

高橋 千秋

明けまして
おめでとございます

バブルが弾けて「失われた20年」とも「30年」とも言われることがあります。コロナで失われた2年が経過した結果、それぞれ大変なことがあったことと思います。

この失われた2年で私自身も日々の仕事や暮らし方が大きく変わってしまい、同時に新しい気づきの2年ともなりました。人と離れて仕事を継続する中、新しい気づきのチャンスと考えればこれまでにない大きな変革の時代となりました。コロナ禍により生活を見直す中、一番重要で一番長い時間を過ごす家の重要性に改めて気づくことができ、バリアフリー倶楽部の会員の皆様もその意味を実感されていることと思います。

オミクロン株という変異型株が話題になりまだまだまだ予断を許せませんが、ステイホームで自宅の良さを見直すことができたというプラス思考で今年も元気に乗り切っていくことを願うと共に、今年一年の安全とお幸せをお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



バリアフリー倶楽部副会長
三重県議会議員

藤田 宜三

令和四年の新年を迎え
心よりお祝いを申し上げます

昨年末は新型コロナウイルス感染症の広がりも小康状態となり、安心感が広まってきました。しかしながら、変異型株の危機がじわじわと歩み寄っているかの動きを見せています。

オリンピック、パラリンピックの無観客開催、断腸の思いで中止をした「とことわか国体」「とことわか大会」など多くの催物への影響が生まれました。それに伴う経済活動への影響は過去に経験のないもので、またその事は皆さんの日常生活にも大きな打撃となって表れて来ていることかと思えます。その様な状況の中、三重県では新しい一見知事の下、昨年8月の第五波の反省をもとに「新型コロナウイルス感染症対策大綱」を昨年末に策定し、医療面、経済面の両面から対策を考え、厳正に、かつ丁寧な県民に寄り添い、必要な所に必要な支援を採っていきます。

何よりもコロナ感染症には罹らないよう、会員の皆様と共に賢く対応をして参りましょう。最後に今年一年が皆様方にとり、輝かしい一年になりますようお願い申し上げます。